

6年生理科 「体のつくりと働き」

赤色の太い字は大切な言葉です。覚えよう！

1回目

- ① 前回の課題で、人は肺で**酸素**を取り入れ、**二酸化酸素**を出していることを学習したね。酸素を体に取り入れ、二酸化炭素を出すことを【**呼吸**】といます。酸素を吸い、二酸化炭素を吐き出していることを確認する実験は学校が再開したら一緒に行いましょうね。「**気体検知管**」という道具を使うと、酸素や二酸化炭素がどれくらいの量が調べることができます。「**石灰水**」という液体は二酸化炭素がたくさんあると、とう明だった液体が、白くにごります。(P39、210、211 を読みましょう。)

教科書 P43 のサイエンスワールド「肺のつくり」、資料りかのたまたまてこの「いろいろな動物の呼吸」を読んでみよう！

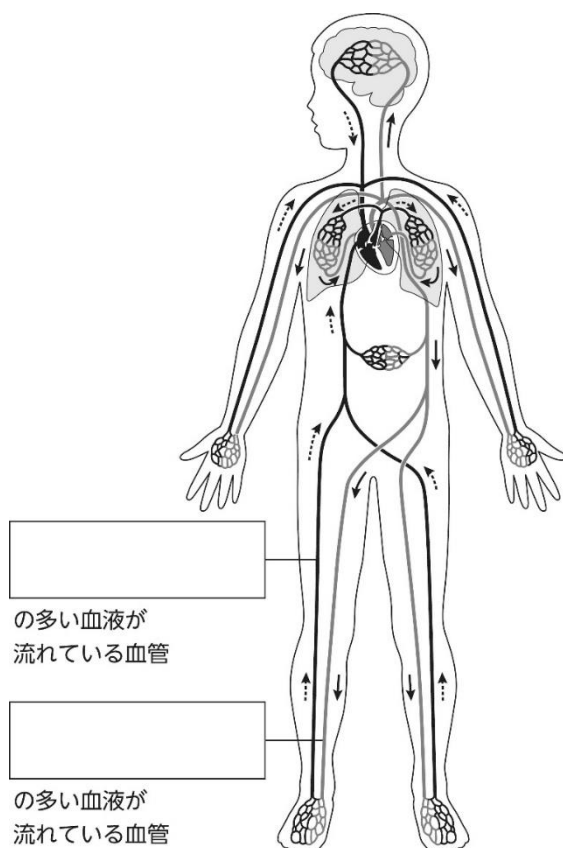
「肺のつくり」に書いてある小さなふくろの「肺ほう」は1個の大きさが約 0.06~0.2 mm ととっても小さいんだよ！両方の肺で約 6 億個もあるんだって。

- ②前回の課題では**脈**はくについて学習しました。では、「ガニガニ体操」をする前とした後では変化があるかな？実験してみよう！(P45)

実験方法：手首や首筋など血液の流れが「ドクドク」と感じる場所を指でおさえて、1分間の**脈**はく数を調べる。

ガニガニ体操をする前	回
ガニガニ体操をした後	回

人間の心臓は1日に何回縮んだりゆるんだりしていると思いますか？なんと！1日におよそ 10 万回も縮んだりゆるんだりしてるんだって！1日に 5000~8000 リットルの血液を全身に送り出しているよ。みんなが一生けん命学習している今も心臓は休まず働いているんだね。



心臓の働きで肺から取り入れた酸素を全身に送り、全身の二酸化炭素が心臓から肺へともどされます。

左の図の矢印に酸素が多い血液は青色、二酸化炭素が多い血液は赤色にぬってみましょう。(P46)

2 回目

③前回、【臓器】についても調べましたね。【臓器】というのは、体の中の胃や肺などのことです。前回調べた胃、小腸、大腸、肝臓は食べたものを消化（食べ物が歯でかみくだかれて細くなったり、消化液という液体によって体に吸収されやすい養分に変化すること）したり、吸収（消化された養分を体に取り入れること）したりする臓器です。ちなみに、口から始まって食道、胃、小腸、大腸を通過して肛門に終わる食べ物の通り道を消化管といいます。

では、他にはどのような臓器があるのかな？P52、53を参考に調べてみよう！

臓器の働きを書きましょう

臓器の名前

The diagram shows a human torso with various internal organs highlighted. Lines connect these organs to a list of seven empty boxes labeled '臓器の名前' (Name of the organ). To the right of these boxes are three larger empty boxes for writing the functions of the organs. The organs shown include the brain, heart, lungs, stomach, liver, small intestine, large intestine, and bladder.

臓器の名前を中央の に書きましょう。その中の がある臓器は働きを調べて書きましょう。
(P53)